

日本リハビリテーション医学会 第6回理事会 議事録

日 時：平成20年11月22日(土) 12時～16時30分

場 所：全国町村会館 第1会議室

構成員：理事16名，監事2名

出席者

理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・上月正博・吉永勝訓

理 事／朝貝芳美・安保雅博・生駒一憲・出江紳一
伊藤利之・久保俊一・才藤栄一・住田幹男
椿原彰夫・蜂須賀研二・水間正澄

監 事／江藤文夫・土肥信之

専門医会幹事長／正門由久

第46回学術集会幹事／長谷公隆

議 題

I. 報 告

1) 常任理事会報告

里宇理事長から，第11回及び第12回の常任理事会報告があった。

2) 会員現況報告について

吉永常任理事から報告があった。

3) 日本医学会臨床部会報告

里宇理事長から，第2回日本医学会臨床部会における次の3つの作業部会の議事内容について報告があった。

①診療関連死に関する作業部会の議論について

②専門医制に関する作業部会報告について

③公益法人に関する作業部会報告について

関連して，①日本専門医制審議会会長から厚生労働省医政局長に提出された「専門医制度の広告に関する要望書」に対する意見等について，②基本領域18学会の「専門医取得状況」について，③内閣府からの「定款の変更案」作成の案内について，それぞれ報告があった。

II. 重要審議事項

1) 平成20年度中間収支決算について

上月常任理事から説明があり，審議の結果，原案

どおり承認された。

2) リハ医養成アクションプラン策定WGの進捗状況について

上月常任理事から，リハ医養成アクションプランの検討経過及び今後のスケジュールについて報告があり，意見交換が行われた。しかし，理事会で議論するのであれば論点を明確にして欲しい旨の意見があり，審議の結果，改めて1月の理事会までに論点を整理して議論することとした。

3) 平成21年度介護報酬改定および関連事項について

水間理事から，リハ医療関連5団会議において議論された，①介護報酬改定について，②訪問リハの拡充について，③維持期リハの名称変更について，それぞれ報告があった。

なお，「維持期リハ」の名称変更については，本医学会としての意見を出してほしい旨の提案があり，審議の結果，近日中に水間理事から各理事にメールにより意見を求めることが承認された。

関連して，吉永常任理事から診療報酬等の改定に関する専門医アンケート結果（回収率54.5%）について，各理事にメールで確認したうえで，2009年1月号の学会誌及びホームページに掲載する旨の報告があり，承認された。

また，朝貝理事から当日配布の資料「リハビリテーション診療報酬改定の経過」について説明があった。

III. 一般審議事項

1) 第46回学術集会の進捗状況について

長谷公隆第46回学術集会幹事からプログラムの内容及び演題募集について説明があり，審議の結果，承認された。

2) 日中医学協会からの四川大地震後の医療援助の依頼について

赤居常任理事から，派遣先国である北京での情報収集の結果として，人的支援だけではなく，資金・設備の提供が求められる条件である旨の説明があり，審議の結果，本医学会としては協力できない旨

回答をすることが承認された。

3) Corresponding Member に関する内規の改正について

赤居常任理事から説明があり、審議の結果、国際委員会で会則の改正案を作成し、会則検討委員会の議を経て理事会に諮ることが承認された。

4) 外国人名誉会員、会員へのクリスマスカード等送付について

赤居常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5) 地方会事務局運営補助金の使用方法についての要望書

生駒理事から説明があり、審議の結果、平成22年度の総会に向けて地方会組織の見直しを図ることを踏まえ、再検討することが承認された。

6) 脳卒中対策基本法要綱案（第二次案）に対する意見について

蜂須賀理事から、第2回脳卒中対策検討特別委員会の説明報告があった。

7) 産科医療補償制度に係る診断基準作成に関する検討会報告書(案)の検討について

朝貝理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、回答は朝貝障害保健福祉委員会担当理事名で事務局から日本医療機能評価機構に回答することとした。

関連して、上月常任理事から今後は各委員会担当理事が直接意見等を求められた文書の取扱いについて、文書の内容によって、各委員会担当理事の範囲での回答、または、回答文書を理事会に諮り承認を経て各委員会担当理事名義で回答のいずれかを選択することの提案があり、審議の結果、承認された。

8) 医師以外の正会員の入会について

伊藤理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

9) 会員の入退会について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

10) 社会保険等委員会関係

(1) 吉永常任理事から次の説明があった。

- ①社会保険等委員会活動のスケジュールについて
- ②平成20年10月21日開催の平成20年度第2回運営会議について
- ③平成20年11月14日開催のリハビリテーション

医学会社会保険等委員会について

(2) 水間理事から次の説明があった。

- ①平成20年11月12日開催の平成20年第2回外保連総会について
 - ②平成20年10月25日開催の日整会・リハ医学会合同社会保険等委員会について
- 11) 関連専門職養成校向けアンケートについて
住田理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 12) 地域リハアンケート実施について
朝貝理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、実施にあたってはできるだけ多くの回答を得たいので、評議員、専門医にログイン推奨の「ハガキ」を出してほしい旨の提案があり、承認された。
- 13) 平成20年度指導責任者の新規認定について
蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 14) 平成20年度研修施設の新規認定について
蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 15) 移行による専門医認定について
蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 16) 指導責任者の資格更新について
蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 17) 平成21年度単位付与項目について
蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 18) 第3回一般医家研修会（脳血管障害等）試験結果について
椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。また、平成20年2月に開催予定の「呼吸器」研修会の講師変更併せて、来年度から疾患別研修会「仮称：リハビリテーション研修会」として実施したい旨の提案があり、承認された。
- 19) 細則 (2)-f項目による生涯教育研修単位の申請について
椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 20) 掲示板の機能拡張について
赤居常任理事から、システム委員会での検討及び

アンケート結果に基づき、掲示板やメルマガの利用促進のため、現在の掲示板機能の拡張について提案があり、審議の結果、掲示板への書き込みメール転送機能について、1月の理事会で改めて説明することを条件に、基本的に承認された。

21) ホームページのリニューアルについて

赤居常任理事から説明があり、審議の結果、リニューアルのための見積金額(160万円)について当初予算と異なる理由が不明であるとの意見があり、1月の理事会で改めて検討することとした。

22) その他

①後援・協賛について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

IV. 各種委員会等報告

1) 各委員会報告

平成20年9月18日から平成20年11月15日までの間に開催された各種委員会について、次の通り各担当理事から報告が行われた。

- | | |
|-------------|---------|
| ① 編集委員会 | 出江理事 |
| ② 評価・用語委員会 | 才藤理事 |
| ③ 教育委員会 | 椿原理事 |
| ④ 認定委員会 | 蜂須賀理事 |
| ⑤ 試験問題委員会 | 安保理事 |
| ⑥ 社会保険等委員会 | 水間・吉永理事 |
| ⑦ 障害保健福祉委員会 | 朝貝理事 |
| ⑧ 関連機器委員会 | 住田理事 |
| ⑨ 関連専門職委員会 | 住田理事 |

- | | |
|---------------|------|
| ⑩ 広報委員会 | |
| ⑪ 国際委員会 | 久保理事 |
| ⑫ 診療ガイドライン委員会 | 生駒理事 |
| ⑬ システム委員会 | |

2) 専門医会報告

正門専門医会幹事長から、12月6日、7日開催の専門医会学術集会の主な事項についての報告があった。

3) 細則(2)-g項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から報告があった。

4) 地方会組織における生涯教育研修会実施要領について

椿原理事から報告があった。なお、規則の標題を修正のうえ、各役員に送付することとした。

5) リハニュースに掲載する広告について

赤居常任理事から報告があった。なお、本「リハビリテーションニュース広告掲載基準」は、広告のチェック体制及び各事項の判断する者等基準としては不明確であり、規則として整備することの提案があった。

6) 写真コンテスト応募のメルマガ送信について

赤居常任理事から報告があった。

7) 市民公開講座実施報告(札幌)

生駒理事から報告があった。

8) その他

①平成21年度各種委員会活動計画及び予算調書の提出について

吉永常任理事から報告があった。

以上

日本リハビリテーション医学会 第7回理事会議事録

日時：平成21年1月24日(土)12時～16時20分

場所：全国町村会館 第1会議室

構成員：理事16名、監事2名

出席者

理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・上月正博・吉永勝訓

理事／朝貝芳美・安保雅博・生駒一憲・出江紳一

伊藤利之・久保俊一・才藤栄一・住田幹男

田島文博・椿原彰夫・蜂須賀研二・水間正澄

監事／江藤文夫・土肥信之

専門医会幹事長／菊地尚久

第45回学術集会顧問／村上恵一、幹事／豊倉 稔

第46回学術集会幹事／長谷公隆

議題

1. 報告

1) 常任理事会報告

里宇理事長から、第14回及び第15回常任理事会

の報告があった。

2) 会員現況報告について

吉永常任理事から報告があった。

3) 日本専門医制評価・認定機構基本領域懇談会報告
里宇理事長から、次の議事内容について報告があった。

<報告事項>

- ① 21年度事業計画(案)、日本専門医研修施設便覧、日本専門医制度概報、機構ニュースの発行、専門医の在り方委員会に於ける議論について

<審議事項>

- ① 厚生労働省への専門医広告に関する要望書提出について
② 専門医制度の評価・基本領域・認定書発行までの軌道と専門医制度整備指針(案)について
③ 基本領域の決め方について

II. 重要審議事項

1) 第45回学術集会報告及び収支決算について

学術集会報告に先立ち、村上恵一第45回学術集会顧問から、学術集会が無事終了した旨の報告に併せ協力に対し謝辞があった。引き続き、豊倉稯幹事から学術集会報告及び収支決算報告があり、審議の結果、基本的に承認されたものの、決算報告書の収入科目の一部削除及び支出科目の事務局経費について一部見直しの意見があり、支出項目の事務局経費を精査し3月の役員会に報告書を再提出することとした。

関連して、上月常任理事から、収支差額の取扱いについての説明に併せ一般財源に繰り入れたい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

2) リハビリ養成アクションプラン策定WGの進捗状況について

上月常任理事から、リハビリ養成アクションプラン(案)についての説明が行われた。具体的には、「基本的考え方」「A 専門医増加・質の向上に向けた方策 [1] 現行制度下でのプラン」は予算措置が必要であり、来年度開始するためには、すみやかに決定する必要があること、現行制度下でのプランを実行しても、十分な成果があがらない場合には、「A 専門医増加・質の向上に向けた方策 [2] 制度変更下でのプラン」の具体化に向けて議論すること、「B 認定臨床医の位置づけについての明確化と増加に向けた

方策」に関しては、プランどおりになるべく早期に検討する必要があることが説明された。その後、意見交換が行われ、今後、プランに加えて、専門医・認定臨床医を含めた学会員全体の現状を十分に把握したうえで対策を立てることの必要性が指摘され、まずは既存の会員管理データからどのような分析が可能かを調査することとした。

3) データマネジメントWGの進捗状況について

赤居常任理事から、報告に併せ今後の対応についての説明があり、審議の結果、承認された。

4) 評議員選挙実施に向けての準備状況について

吉永常任理事から、評議員選挙実施に関する検討委員会及び常任理事会での審議内容の報告に併せ評議員選挙の今後の予定について説明があり、これまでの検討の中で、「評議員選挙に関する規則」が既に理事会及び総会で承認されているが、規則策定の段階では新公益法人制度への移行を念頭に置いて規則を策定したこと。また、平成22年の評議員選挙は現行の定款に基づいて実施することなどを考慮すると、「評議員選挙に関する規則」第19条(兼業の禁止)を削除して実施することが妥当であるとの検討委員会及び常任理事会の議論を踏まえ、削除したい旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

なお、今後更に検討委員会等で規則関係を十分精査し、3月の理事会に最終案を提示し6月の総会に諮ることとした。

5) 静岡県東部地区学会員の地方会所属変更について

吉永常任理事から説明があり、常任理事会での検討の結果、この問題は複数の規則変更を伴う事項であるため今回の理事会では取り上げず、22年度の評議員選挙を実施した後に選挙の問題点等を総括して行うこととしたい旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

III. 一般審議事項

1) 第46回学術集会の進捗状況について

長谷公隆第46回学術集会幹事から、演題登録、機器展示、宿泊施設及びプログラムの内容について説明があり、審議の結果、承認された。

2) リハビリテーション科専門医会幹事の選任について

上月常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3) 第5回リハビリテーション科専門医会学術集会について

菊地専門医会幹事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、日程を変更する予定で現在検討中であり、次回理事会までに決定し報告したい旨の追加説明があった。

4) 理学療法士・作業療法士養成施設等教員講習会運営委員の交替について

住田理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5) 学術集会開催準備資金の前払金支出について

上月常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6) 平成21年度各種委員会活動計画及び予算調書について

吉永常任理事から、各種委員会の活動計画が提出された旨の説明があった。続いて上月常任理事から、各種委員会から提出された予算調書について昨年との比較説明があり、21年度特に増額要求が出された委員会については、担当理事から、それぞれ説明があった。

審議の結果、21年度各種委員会活動計画及び予算調書を3月の理事会で決定することを前提に、各委員会で再確認願うこととした。

7) 平成21年度専門医会活動計画及び予算調書について

吉永常任理事から説明があり、各種委員会と同様に3月の理事会で決定することを前提に、再確認願うこととした。

8) Corresponding Memberに関する内規の改正について

赤居常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

9) 外国人会員の現況について

赤居常任理事から説明があり、了承された。

10) 産科医療補償制度に係る診断基準作成に関する検討会報告書(案)に対するご意見について(回答)

朝貝理事から、11月26日付で日本医療機能評価機構へ提出した意見に対する回答があった旨の報告があり、了承された。

11) 産科医療補償制度の補償申請に係る診断協力医に関してのお願い

朝貝理事から説明があり、審議の結果、評価機構

を通じて、理事長名で本医学会評議員宛に協力依頼の文書を発出すること、本医学会のホームページにも同じ文書を掲載することが承認された。

12) 医師以外の正会員入会について

伊藤理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

13) 会員の入退会について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

14) 平成21年度老人保健健康増進等事業への応募について

赤居常任理事から説明があり、新年度の公募テーマとして「リハビリテーションの提供に係る総合的な調査研究事業」が挙げられているので、本医学会のデータマネジメント事業の資金確保として、これに応募したい旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。なお、応募期日が迫っているので具体的なことについては、今後メール審議で進めることとした。

15) 社会保険等委員会関係

(1) 水間理事から次の説明があり、了承された

①平成20年11月17日開催の第26回、27回リハビリテーション医療関連5団体会議について

②平成21年度介護報酬改定について一骨子—

③安心と希望の介護ビジョン(概要)

④「維持期」の名称変更について報告があり、審議の結果、各役員からの意見を関連5団体会議に提示することが承認された。

⑤平成21年1月15日開催の平成21年度第1回外保連実務委員会について

(2) 吉永常任理事から次の説明があり、了承された。

①社会保険等委員会活動のスケジュールについて

②平成20年度リハビリテーション科の診療報酬改定に関するアンケート結果について

③平成20年度リハビリテーション関係の社会保険診療報酬改定に係るアンケートについて

④12月12日開催の平成20年第1回内保連呼吸器関連委員会について

⑤平成21年1月6日開催の日本臨床神経生理学会保険点数適正化に関する委員会での決定内容について

⑥平成20年度第6回社会保険等委員会報告

16) 平成20年度指導責任者の新規認定について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- 17) 平成 20 年度研修施設の新規認定について
蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 18) 移行による専門医認定について
蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 19) 指導責任者の資格更新について
蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 20) 第 3 回一般医家研修会（運動器）試験結果について
椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 21) 細則（2）-e 項目による生涯教育研修単位の申請について
椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 22) 細則（2）-f 項目による生涯教育研修単位の申請について
椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 23) 掲示板の機能拡張について
田島理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 24) ホームページのリニューアルについて
田島理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
なお、経費については今年度予算で 100 万円、来年度予算で 60 万円を支払うこととした。
- 25) その他
①後援・協賛について
吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

IV. 懇談事項

- 1) 平成 21 年度事業計画(案)について
里宇理事長から、事業計画(案)に関し、3 月の理事会までにメールでメール審議を行うので意見を寄せていただきたい旨の説明があった。

V. 各種委員会等報告

- 1) 各種委員会報告

平成 20 年 11 月 21 日から平成 21 年 1 月 20 日までの間に開催された委員会について、次の通り各担当理事から報告があった。

- ① 編集委員会 出江理事
現在、学会誌は CiNii と J-STAGE の 2 つのサービスを受けているが、J-STAGE に全巻全号を電子アーカイブ化することを応募中である。今後、「諾」の回答があれば著作権処理が行われていない古い巻号の論文について、会員及び著者に学会への著作権委譲に関する告知を行う必要がある旨の説明があった。なお、告知する場合は編集委員会名で告知することとした。
 - ② 評価・用語委員会 才藤理事
 - ③ 認定委員会 蜂須賀理事
 - ④ 試験問題委員会 安保理事
 - ⑤ 障害保健福祉委員会 朝貝理事
地域リハビリテーションアンケートの回答状況及び協力促進について報告があり、今回初めての Web アンケート調査なので、出来るだけ多くの回答を得るための努力が必要であるとの認識から、関係者への周知依頼があった。
 - ⑥ 会則検討委員会 伊藤理事
 - ⑦ 広報委員会 田島理事
 - ⑧ 国際委員会 久保理事
 - ⑨ 診療ガイドライン委員会 生駒理事
脳性麻痺リハビリテーションガイドラインの出版にあたり、医学書院との印税率について報告があり、今後医学書院と打ち合わせて決めていくことで了承された。
 - ⑩ システム委員会 田島理事
各委員会でシステム掲示板を利用して欲しい旨の依頼があった。
- 2) 専門医会報告
菊地専門医会幹事長から報告があった。
 - 3) 細則（2）-g 項目による生涯教育研修単位の申請について
椿原理事から報告があった。
 - 4) その他
①平成 21 年度理事会日程及び会場について
吉永常任理事から報告があった。また、平成 21 年度前期各種委員会委員推薦等の締切が 2 月 10 日である旨の知らせがあった。

以上